

解答

一

問一 想像で描く絵が基本で、写生のほうが少なかったこと。

問二 ア

問三 （江戸の人たちにとって浮世絵は）日常の娯楽、あるいは日用品であり、広告媒体としての役割を持ち、批判にも用いられる情報伝達の手段であったこと。

問四 A 政策批判 B 検閲制度 C 痛烈な抗議

問五 ① × ② × ③ ○ ④ × ⑤ ○

二

問一 ウ

問二 A イ

問三 B 息

問四 ② オ ③ エ

問五 ウ

問六 イ

問一

問二

問三

問四

問五

問六

問一

問二

問三

問四

問五

問六

問一

問二

問三

問四

問五

問六

問一

問二

問三

問四

問五

問六

問一

問二

問三

問四

問五

問六

問一

問二

問三

問四

問五

問六

問一

(1) 捨ってきたヒナを教室の中で飼うのは反対であるという意見。
 (2) ヒナの薄気味悪い姿に嫌悪感を覚え、人間以外の弱いものには同情するクラスメイトに理不尽さを感じたから。

問一 (1) 働き かびの繁殖をおさえる働き。
 (2) 利点 小さな動物の運動能力を失わせたり、弱らせたりする働き。
 他の植物の生長をおさえる働き。
 枝が折れたり葉がちぎれたりしたとき、傷口から侵入する細菌類を撃退する点。
 植物を食べに来る動物から身を守る点。
 その植物が生長するために、周りに生える他の植物が繁殖するのをおさえる点。

問二 植物のにおいを、人間の病気の治療や予防、食品の保存に活用する（こと）。

- ① こめだわら
- ② だんちょう
- ③ べんぜつ
- ④ さわかい
- ⑤ こうよう
- ⑥ ちようぶく(じゅうぶく)
- ⑦ じょれつ
- ⑧ たぐ【い】
- ⑨ おごそ【かに】
- ⑩ ほか【らか】

- ① 往時
- ② 旧知
- ③ 模型
- ④ 故意
- ⑤ 干満
- ⑥ 所属
- ⑦ 解禁
- ⑧ 任意
- ⑨ 調律
- ⑩ 沿【う】